



Mother Lake
Goals



2023年12月

滋賀県庁技術系職種しごとガイダンス
(環境行政職)

1. 滋賀県庁の組織

知事公室

県の魅力発信・広報、防災対策・危機管理など

総合企画部

NPO活動の支援、ICT政策の推進、**CO₂ネットゼロ社会の推進**など

総務部

職員の福利厚生、県有財産の管理、公営競技事業など

文化 スポーツ部

文化芸術振興、文化財の保存と活用、スポーツ振興など

琵琶湖 環境部

琵琶湖の総合保全、公害対策、林業整備など

健康医療 福祉部

保健・衛生、医療・薬事、高齢者・障害者福祉など

商工観光 労働部

中小企業の活性化等、女性の活躍推進、観光振興など

農政水産部

環境こだわり農業の推進、県産農畜水産物のブランド力向上など

土木交通部

公共交通の振興、公共施設整備、建築指導など

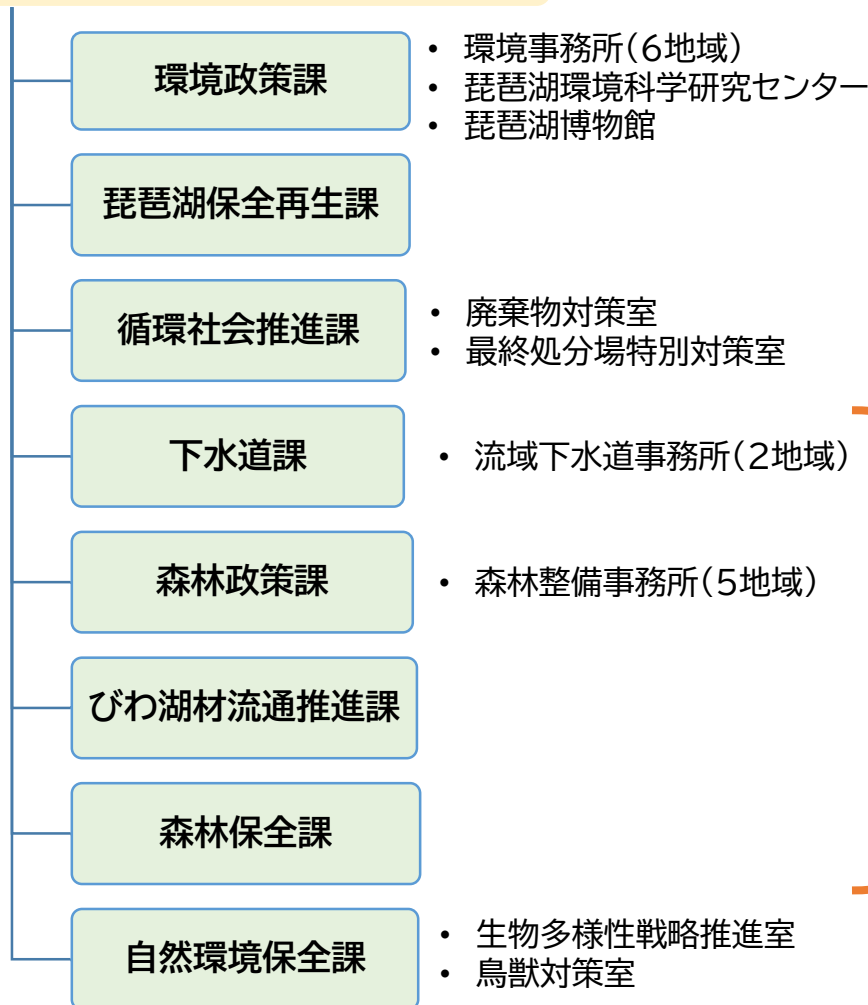
会計管理局

公金の出納・保管、会計事務の審査・指導、決算の調製など

※このほか、教育委員会などの行政委員会や企業庁、病院事業庁といった機関があります。

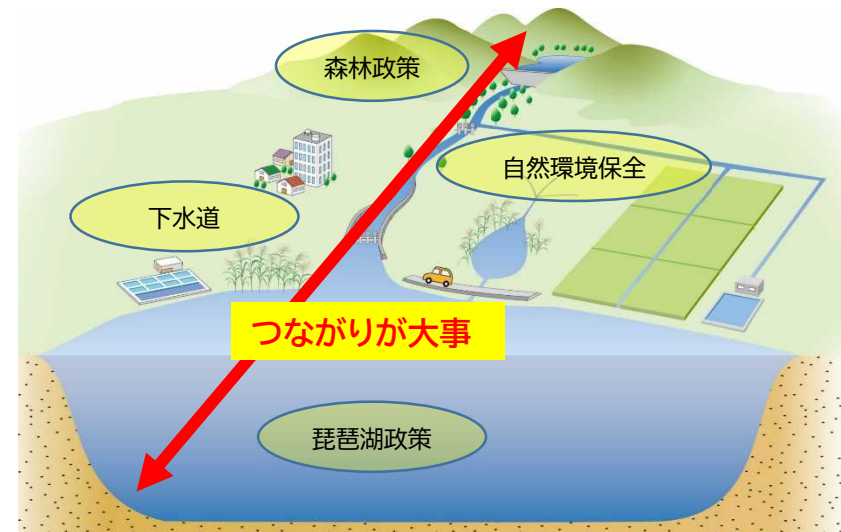
1. 滋賀県庁の組織 (琵琶湖環境部)

琵琶湖環境部



滋賀県の組織の特徴

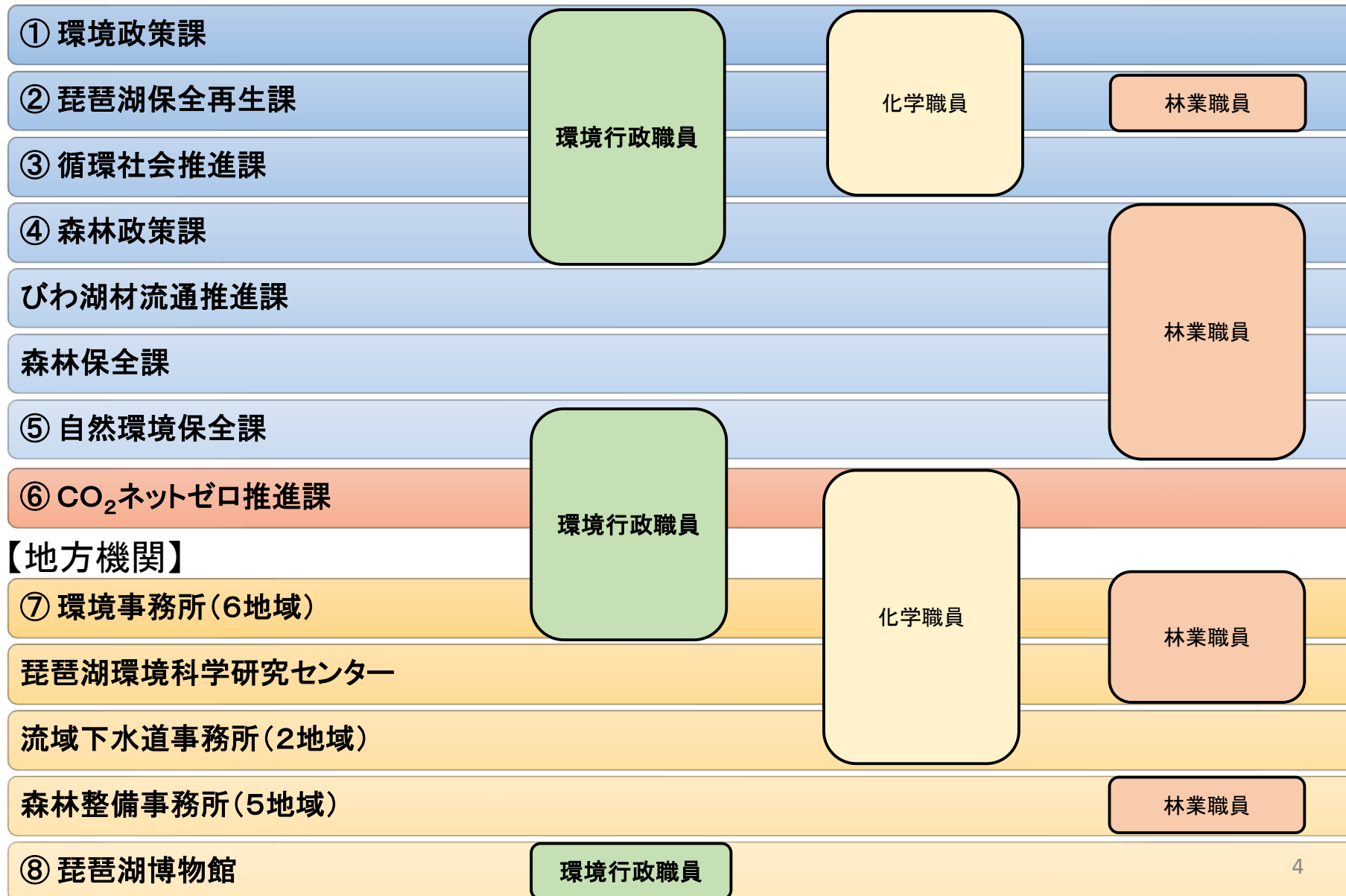
山(森林)から湖までを一体的に
施策を検討・推進！！



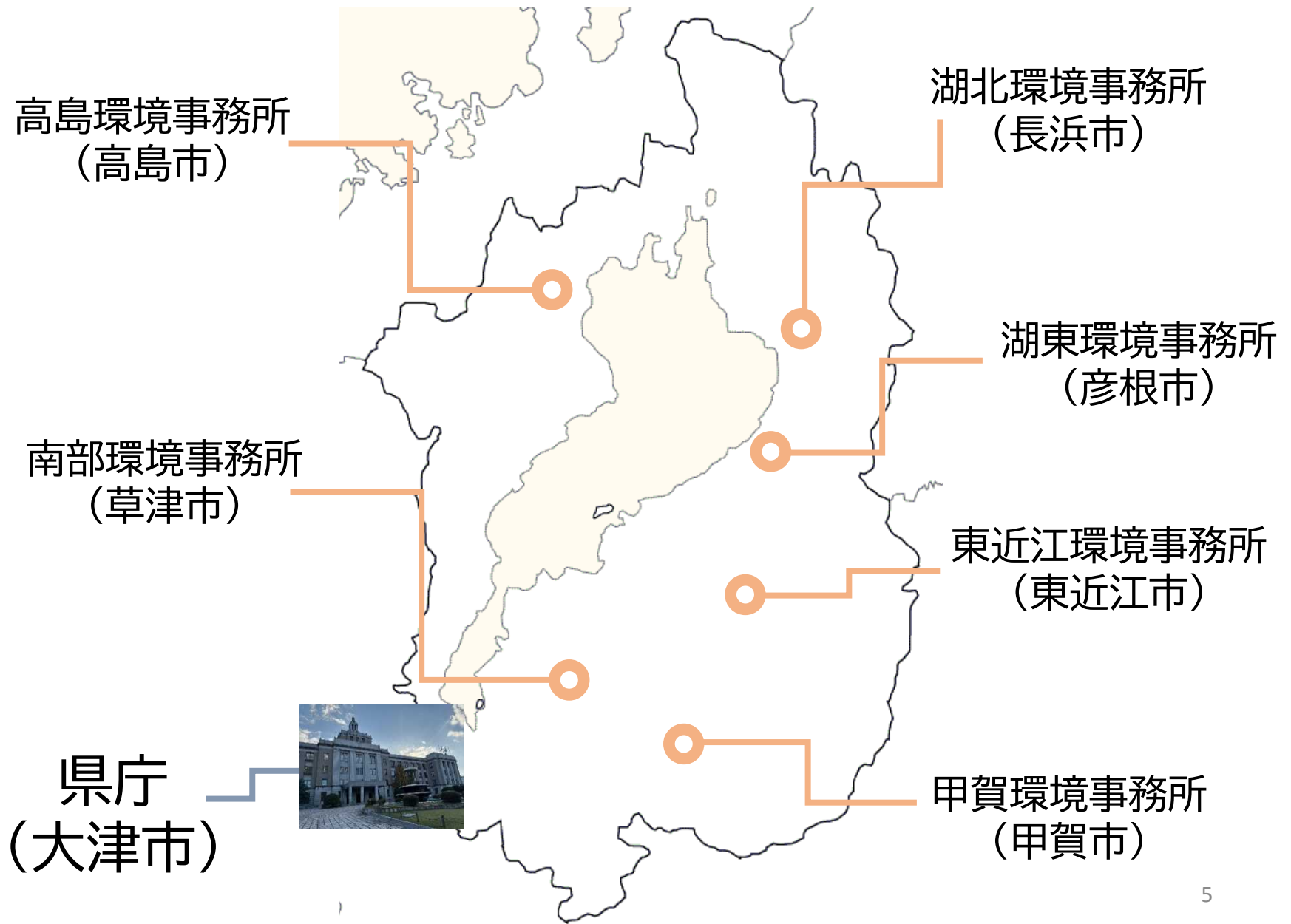
他の都道府県や国では・・・
 下水道課 → **土木部局**
 森林3課 → **農林水産部局**

2. 環境行政職の主な配属先

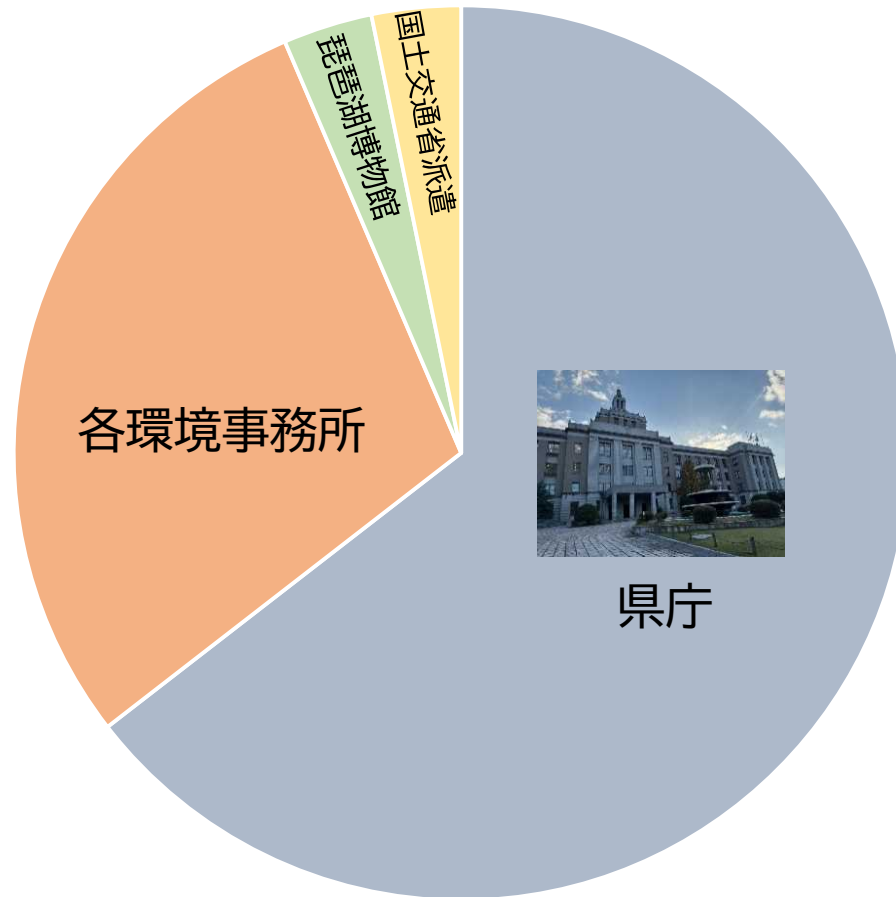
【本庁】



2. 環境行政職の主な配属場所



3. 環境行政職の配属割合



- 半数以上の環境行政職の職員が県庁で勤務しています。
- 産休・育休を取得している職員もいます。
- 3～5年程度で人事異動により配属先が変わります。
- 国土交通省に派遣されている環境行政職の職員もいます。

4. 各所属における業務内容の紹介

① 環境政策課での業務

- 環境政策全体の立案や総括、琵琶湖環境研究の推進、環境学習の推進、びわ湖の日(びわ活)の普及啓発、環境法令に基づく規制業務の総括を実施

「環境白書」や「琵琶湖ハンドブック」の作成

滋賀県が環境の保全に関して講じた施策などが書かれた環境白書を毎年発行したり、琵琶湖のあらましから歴史、水質、生き物—など全10章で構成される「琵琶湖ハンドブック」を発行しています。



「びわ湖の日」活動の推進

「びわ湖の日」PR動画を作成し、県内外へ情報発信を実施するなど、毎年「びわ湖の日」の普及啓発を実施しています。



7月10日 びわ湖の日



啓発のパンフレット



びわ湖の日
PR動画は
こちらのQR
コードから



① 環境政策課 企画・環境学習係での業務

琵琶湖の保全再生等に係る研究と施策の調整業務

琵琶湖環境科学研究センターや国立環境研究所 琵琶湖分室との
連絡調整など。

環境省、国立環境研究所、
滋賀県との連絡調整会議の様子
(R5.9.12)

研究成果の共有や
次年度以降の取組方針に
ついて議論しました。



① 環境政策課 企画・環境学習係での業務

研究と企業とのマッチング会議の開催

水環境に関連する研究成果、最新の技術的知見等の情報共有を進めるとともに、実用化に向けた取組を推進

研究シーズ・企業技術シーズ
×
水環境ビジネス国内外市場動向

令和5年の開催テーマ(第1回)
「ネイチャーポジティブの
実現に向けた水環境ビジネスの展開」



① 環境政策課 企画・環境学習係での業務

サイエンスエコツアーの実施検討

琵琶湖環境科学研究センターや国立環境研究所 琵琶湖分室の研究成果を活用したエコツアーの企画実施



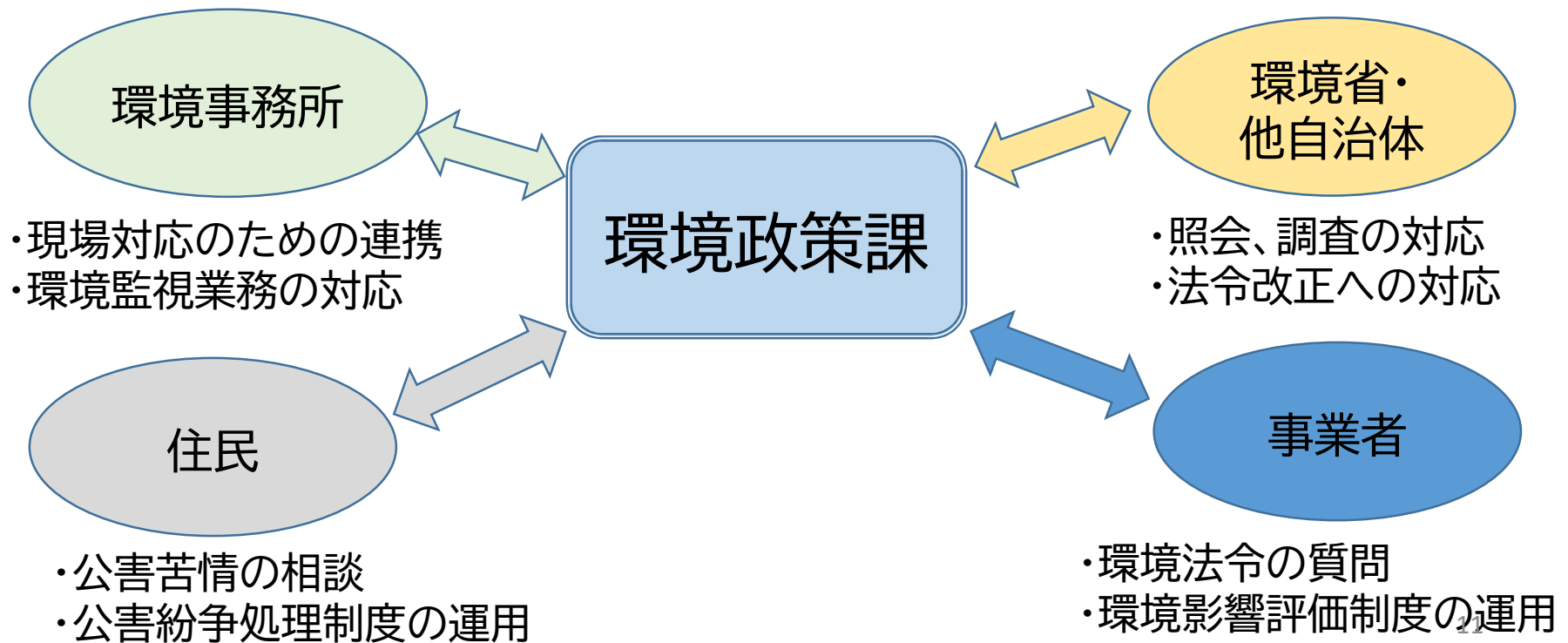
←「研究者から学ぶビワマス生態と生育・産卵環境ツアー」の様子



琵琶湖環境科学研究センター 水野さん撮影

① 環境政策課 環境管理係での業務

- ・大気・水・土壌などの環境監視を行うため、環境事務所の現場対応をサポート。
- ・住民や事業者への対応、環境省等の行政機関との連携。



① 環境政策課 環境管理係での業務

企業団体主催の講習会等へ講師として出席し、工場等における環境保全のための取組推進に必要な情報を提供している。



図:「法・条例を学ぶ講習会講習会(水質編)」の様子

② 琵琶湖保全再生課での業務

・琵琶湖の水質や生態系の保全再生に向けた業務を実施

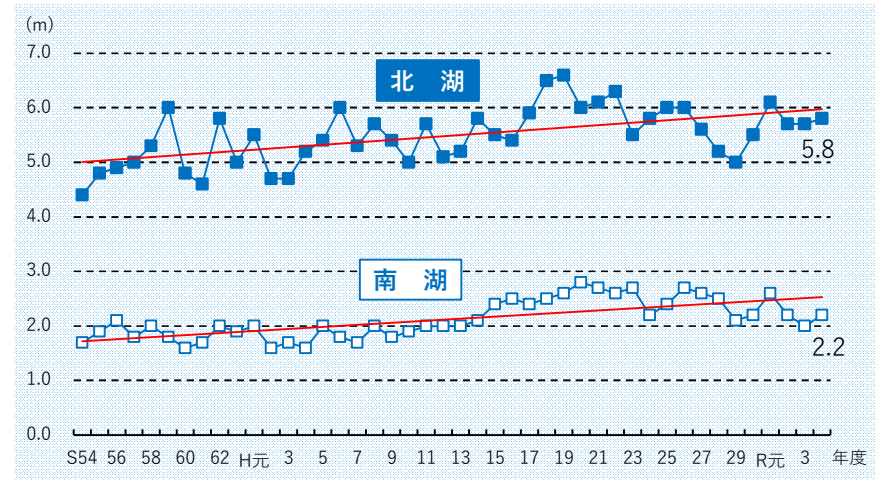
◆琵琶湖版SDGs 『マザーレイクゴールズ(MLGs)』の推進



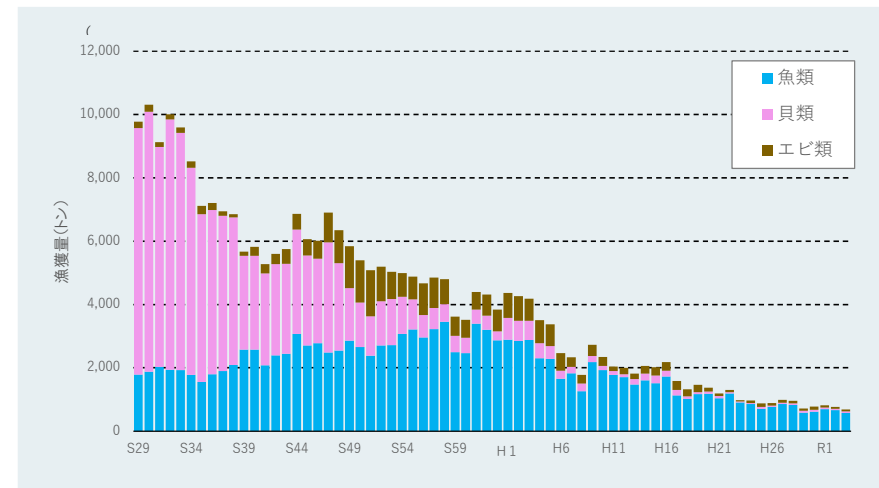
◆琵琶湖のヨシとヨシ刈りイベント



◆琵琶湖の水質と漁獲量の変化



琵琶湖の水質 (透明度)



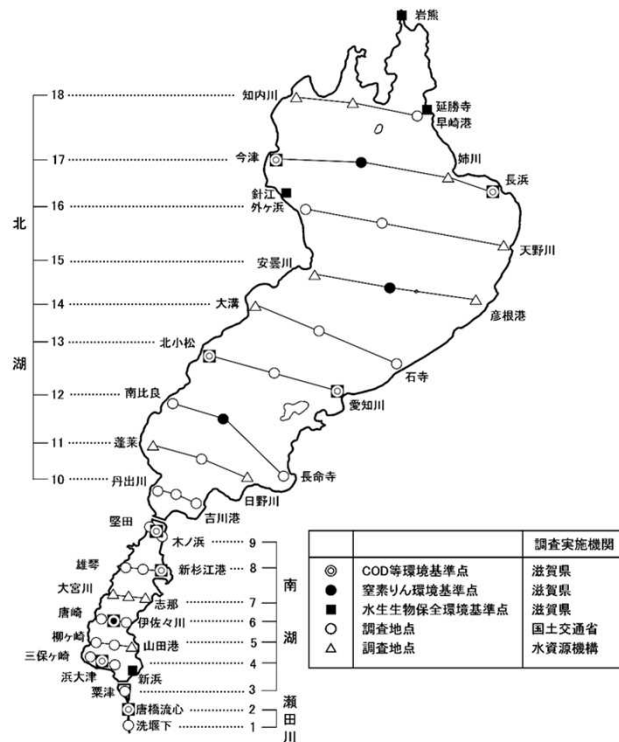
琵琶湖漁業漁獲量

② -2. 琵琶湖保全再生課 水質・生態系係での業務

●主な業務

- 水質汚濁防止法に基づく公共用水域(琵琶湖・流入河川)の常時監視
- 琵琶湖での水草の刈り取り・有効利用の検討
- 内湖の再生

琵琶湖水質調査地点図



琵琶湖での水草刈取りの様子など



内湖の再生



早崎内湖の再生

西の湖の水質改善対策

③ 循環社会推進課での業務

- ・廃棄物や不法投棄対策、ごみの減量化、再資源化の取組などの業務を担当

◆県下一斉清掃



◆3Rの推進

- ・プラスチックごみの発生抑制

ライフスタイルを見直そう。

マイバッグを持参しよう

マイボトルを使おう

シャンプーボトルを繰り返し使おう

ごみはしっかり分別しよう

毎月ついたしがプラチャレンジの日

滋賀県では、プラスチックごみの3Rやプラスチック代替製品の利用活用を促進する日として毎月1日を「しがプラチャレンジの日」としています。私たちができるプラごみ削減活動を実践しましょう。

プラスチック代替製品を選ぼう

店頭回収を利用しよう

Mother Lake Goals

- ・食品ロスの削減

すぐできる!! 食の見直し

よし!! フードエコ

食品ロスを減らすのはまず家庭から!

よし!!

滋賀県庁
フードドライブ

③ -2 循環社会推進課 廃棄物指導係での業務

- 廃棄物処分業や収集運搬業の許可申請等の審査
- 主に許認可や事業者の指導を環境事務所と業務分担しながら実施

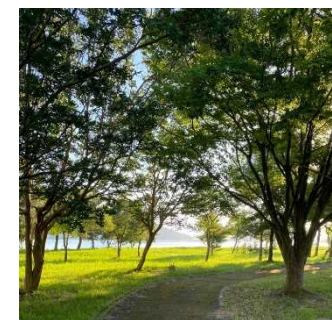
産業廃棄物の適正処理を確保するための法のしくみ



④ 自然環境保全課での業務



●自然公園の管理、生態系回復、魅力向上など



●生物多様性の保全・活用、希少種保護、外来種対策、巨樹巨木の森など



●鳥獣の保護・管理、獣害対策の担い手育成など



⑤ CO₂ネットゼロ推進課での業務



2050年CO₂ネットゼロ社会の実現を目指し、気候変動対策を推進

2050年CO₂ネットゼロを達成した滋賀県の姿
地域の特性に応じた脱炭素化によって環境・経済・社会の健全な循環を構築

事業所への支援等
(計画書制度の運用、省エネ・再エネ設備の導入補助)



ネットゼロフォーラムしが



次世代自動車の普及
【写真:日産リーフ(県公用車)】



家庭向け省エネ診断
(うちエコ診断)



⑥ 環境事務所での業務

- ・水質保全、大気汚染防止、土壌汚染対策に関する業務
- ・産業廃棄物処理業の指導、許認可に関する業務、自然公園法に関する業務 等

◆環境事務所の業務



煙道排ガス調査



工場排水調査

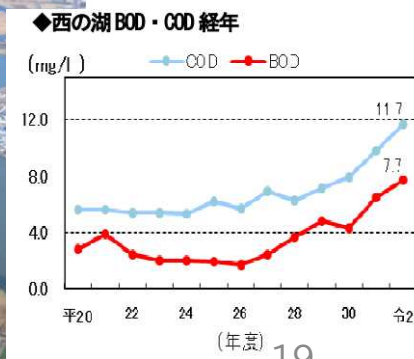


ダイオキシン類に係る土壌調査

◆環境事務所の地域性を活かした取組



<企業と連携した水質事故防止訓練(南部・甲賀)>



<最大の内湖・西の湖水質調査(東近江)> : 写真 琵琶湖ハンドブック三訂版

5. 1日のスケジュール ～環境政策課編～

- 6:30 ● 起床
- 8:00 ● 保育園へ送り
- 8:30 ● 始業
- 9:00 ● 大学の先生と打ち合わせ(オンライン)
- 10:00 ● 課内ミーティング
- 12:00 ● ランチ
- 13:00 ● 移動
- 14:00 ● 出張:サイエンスエコツアーの試行
- 17:15 ● 業務終了(※業務の進捗により残業あり)
- 19:00 ● 帰宅

- ◆ 勤務時間:8:30～17:15
時差出勤制度や在宅勤務も実施
できます。
- ◆ 年次有給休暇:20日/年
夏季休暇、育児休暇などの制度
もあります。

ぜひ、滋賀県で環境行政職員として一緒に働きましょう！！